



## ～ 新任のご挨拶 ～



やまぐち てつお

総合内科 山口 哲央

平成28年6月1日より、若草第一病院内科でお世話になる事となった山口哲央と申します。平成8年に奈良医大を卒業、同大学神経内科に入局、神経内科医として複数の病院に勤務しました。当時は現行の臨床研修制度が行われる前で、内科医として神経疾患以外を診る経験が十分とは言えませんでした。平成16年から大阪市旭区にある牧病院にて一般内科医として12年間勤務したのち、こちらでお世話になる事になりました。

神経内科医として地域の一般病院に勤務する事が多かったため、対象患者さんは、脳血管障害、認知症、パーキンソン病など患われている高齢者が主でした。高齢者の神経疾患とは老化現象の進行をみている、とも言え、その治療はある意味、不老不死を求めている様なもので、中々難しいのがお分かり頂けると思います。遠い昔よりお釈迦様が、生老病死の苦からは逃れられない、と仰っていた様に、神経を再生させ若返らせるのは現代医学、ひょっとすると未来の医学でも難しいのかもしれませんが、しかし、老化を受け入れ、健康長寿を伸ばすためには、栄養管理、感染管理が重要で、それを支える栄養サポートチーム、感染対策チームが充実しているのが当院の強みだと思えます。

最近話題の認知症について、加齢とともに老化現象で認知機能低下がすすむのは、ある意味自然なのですが、認知症とは、その認知機能低下が社会生活に支障を来す程になっている、と言うのが前提です。普通に生活できるけど、最近もの忘れがあり心配だ、と来院される方は問題ない事が多いです。またそういう方は、老化による身体の衰え、独居の不安を訴えているだけかもしれませんが、不用意に認知症薬など処方されない方がいいかもしれません。問題となるのは、認知機能低下が進行、家族が困惑する程、不穏などの問題行動を起こされた場合です。転倒、骨折や誤嚥性肺炎などの

リスクのため寿命を縮める危険性があり、また認知機能低下自体を落とすので、定期的な服用は避けるべきなのですが、向精神薬などを家族のために処方する事はあります。その様な問題ケースの場合、薬だけで何とかするより、デイケア、ショートステイなど介護施設利用などで、ある程度改善される場合もあり、そちらの方がすすめられます。

対応が中々難しい認知症ですが、見逃してはならない治療可能な認知症 (treatable dementia) という概念があり、慢性硬膜下血腫、正常圧水頭症、甲状腺機能低下症、ビタミン欠乏症などで、アルツハイマー型認知症など神経変性疾患と異なり、内科的、外科的治療などで認知機能が改善する場合があります。当院には脳神経外科医や神経専門の放射線科医も常勤されており、紹介頂ければ多くの場合、院内での対応が可能と思われれます。

地域の神経疾患を含む高齢者医療に対して、微力ながらもお役に立てれば幸いと考えております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

○外来診察日：月曜日 9:00～12:00 (総合内科)  
水曜日 13:30～15:00 (神経内科)



※地域連携課予約センターまで、ご予約のお電話をお願いします。

## 第38回オープンカンファレンス 開催について

日 時：平成28年10月27日 (木曜日)

午後2時00分～午後3時30分

場 所：若草第一病院 本館3階会議室

対 象：開業医の先生方、救急隊

講 師：総合内科 山口哲央

言語聴覚士 藤平健太郎

※ご案内は改めてさせていただきます

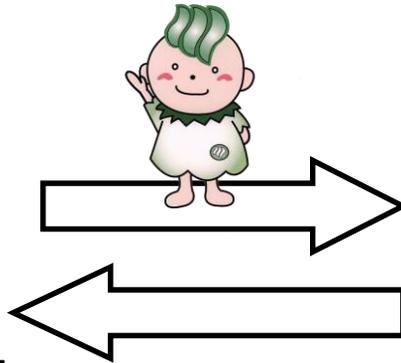


# 画像（CT・MRI）検査をご紹介下さい

①お電話でご予約ください

②検査結果は当日お渡しします

紹介元医療機関



若草第一病院

③結果説明をお願いします

## ●お電話1本でご予約をお取りします

（名前、生年月日、撮影部位、造影剤使用の有無のみ確認させていただきます）  
※造影の場合は1ヶ月以内の血清クレアチニン値を紹介状に添付ください

## ●約一週間以内にはご予約可能です

## ●当日に検査結果をお渡しします

患者さんには撮影後約30～40分お待ち頂きます  
希望がありましたら、後日当院より持参させて頂きますので、患者さんより  
受付にお申し付けください

## ●お急ぎの場合は当日撮影も可能です

患者さんには通常よりも待ち時間が発生することをご了承お願いします

## ●他の検査も同時にご予約頂けます

ex. 腹部CT+胃カメラ 頭部MR+MRA+脳外科診察

★当院での検査を希望される患者さんがおられましたら  
地域連携課 予約センターへご連絡をお願い致します

TEL 072-988-1409